

平成 32 年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験

出 願 要 領

広島県教育委員会
広島市教育委員会

平成32年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の出願は、原則として、「A 電子申請（インターネット）による出願」の方法で行ってください。

ただし、次の場合は、「B 持参又は郵送による出願」の方法で出願してください。

◆パソコン、インターネット環境が整っていない場合。

◆「A 電子申請（インターネット）による出願」では、入力欄が不足する場合。

次のいずれかに該当する場合に入力欄が不足します。

- ・ 職歴A（平成22年3月31日以前の民間企業等の職歴）が5個以上。
- ・ 職歴B（平成22年3月31日以前の広島県・広島市の正規職員歴）が3校以上。
- ・ 職歴C（平成22年4月1日以降の職歴）が13個以上。
- ・ 最終学歴（高校卒業を含む）が5校以上。
- ・ 教育職員免許状が6種類以上。

※入力欄が不足するかどうかは、広島県教育委員会HP及び広島市教育委員会HPにある「入力内容事前作成シート」を活用すると確認できます。なお、「入力内容事前作成シート」は、電子申請する際にも活用することをお勧めします。

なお、臨時的任用職員や非常勤講師等として、学校に勤務している場合、学校で割り当てられている個人のメールアドレスを使用することはできません。また、学校のパソコンから申請等することはできません。

目 次

A 電子申請（インターネット）による出願

第1章 広島県電子申請システムによる申込の手順	…	1
1 電子申請の大まかな流れ	…	1
2 利用者情報登録	…	1
3 受験申込の作成・送信	…	1
4 受験票の取得・作成	…	2
第2章 広島県電子申請システムによる受験申込内容詳細	…	2
1 事前準備	…	2
2 入力大項目	…	2
3 各項目詳細	…	3
A 志願内容	…	3
B 志願者情報	…	4
C 職歴A（民間企業等）	…	6
D 職歴B（本務者歴）	…	7
E 職歴C	…	7
F 職歴コード等	…	8
G 宣誓・申込	…	9
H 自己アピール・教職実績報告	…	9

B 持参又は郵送による出願

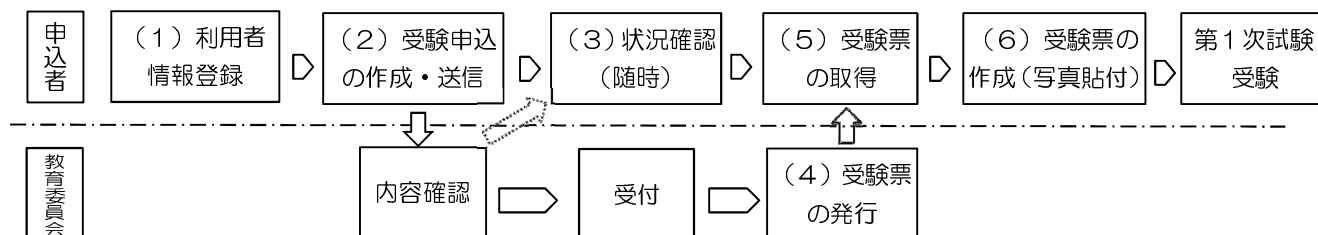
第3章 受験願記入方法	…	9
第4章 整理カード記入方法	…	11
学校名コード表	…	15

第1章 広島県電子申請システムによる申込の手順

1 電子申請の大まかな流れ

- (1) 広島県電子申請システムに利用者情報登録をしてください。
(※既に広島県電子申請システムに利用者情報登録が済んでいる場合は、新規の登録は不要です。)
- (2) 利用者情報登録終了後、広島県電子申請システムで、申込内容等を入力し、申請してください。
- (3) 申込内容等について、必要に応じて教育委員会から問い合わせをすることがあります。
- (4) 実施要項に示す期日に広島県電子申請システムに受験票をアップロードします。なお、アップロードが完了したことを利用者登録したメールアドレスにお知らせします。
- (5) 広島県電子申請システムから、受験票をダウンロードしてください。
- (6) (5) でダウンロードした受験票を印刷して写真を貼付し、受験票を作成してください。

《大まかな流れ》



2 利用者情報登録

(※既に広島県電子申請システムに利用者情報登録が済んでいる場合は、新規の登録は不要です。3 受験申込の作成・送信を行ってください。)

- ① 広島県電子申請システム (https://s-kantan.com/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスし、画面右上にある「利用者登録」を選択します。
- ② 「利用者登録説明」画面で、利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「メールアドレス入力 (利用者登録)」画面に進みます。
- ③ 「メールアドレス入力 (利用者登録)」画面で、「利用者区分」の「個人」を選択し、「利用者ID (メールアドレス)」及び「利用者ID (確認用)」にそれぞれメールアドレスを入力 (2回入力が必要です) して、「登録する」をクリックします。その後、「一覧へ戻る」をクリックします。
※ ここで登録したメールアドレスが、そのまま利用者IDになります。
※ 登録したメールアドレスへ返信するので、メールを受け取れるよう自己責任において迷惑メール等の設定を適切に行ってください。
- ④ すぐに、広島県電子申請システムから③で登録したメールアドレスにメールが届きます。受信したメール内に記載されているURLをクリックして利用者管理「利用者登録」画面にアクセスします。

③において、登録したにも関わらずメールが届かない場合は、メールが受け取れない設定になっているか、迷惑メール等のフォルダに格納されています。自己責任においてメールの設定を適切に行ってください。

- ⑤ 利用者管理「利用者登録」画面で、利用者情報を入力し、「確認へ進む」をクリックします。
※ 氏名等の入力項目には、環境に依存しない文字 (JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字) で入力してください。外字や環境依存文字は使わないでください (使用できない文字例: 鷗, 高, 崎, 葉 など)。
※ パスワードは 6~20 文字 (1種類以上の半角英数小文字) を指定してください。
- ⑥ 「利用者登録確認」画面で、内容を確認し、「登録する」をクリックします。
- ⑦ 「利用者登録完了」画面が出れば、利用者情報の登録は終了です。画面を閉じます。
※ 利用者ID、パスワードは、受験申込等の際に必要となりますので、忘れないように控えておいてください。
※ 利用者ID、パスワードの紛失等によって生じた不正使用による損害については、当方では責任を負えませんので、あらかじめご了承くださいとともに、利用者ID、パスワードの管理等には十分注意してください。

3 受験申込の作成・送信

- ① 広島県電子申請システム (https://s-kantan.com/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスします。
- ② 「手続き申込」を選択し、「手続き一覧」の検索メニューの「手続き名」に、「教員採用候補者選考試験」と入力して「検索」をクリック、表示された「平成 32 年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験」を選択し「手続き申込」画面に進みます。
- ③ 「手続き申込」画面で、利用者IDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
- ④ 「手続き説明」画面で、手続き説明と利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「申込」画面に進みます。

- ⑤ 「申込」画面で、※印の必須項目及び必要な項目を全て入力し、「確認へ進む」をクリックします。
 ※ 入力内容は、本冊子第2章を熟読の上、入力してください。
 ※ 「確認へ進む」をクリックした後、「申込確認」の画面に移行する際に、数十秒程度時間がかかる場合があります。「確認へ進む」を何回もクリックせずに画面が移行するまで待ってください。
- ⑥ 「申込確認」画面で入力内容を確認し、間違いがなければ「申込む」をクリックすると、「申込完了」画面に整理番号とパスワードが表示されますので、「一覧へ戻る」をクリックし、「ログアウト」を選択し、受験申込手続きを終了します（整理番号とパスワードが、登録したメールアドレスに届きます。）。

⑥において、「申込む」をクリックしたにも関わらず、整理番号とパスワードを示したメールが届かない場合は、適切に申込が完了していません。自己責任において適切に申し込んでください。なお、整理番号とパスワードを示したメールは、出願したことの証明となりますので、保存しておいてください。

- ※ 登録メールアドレスに送信された整理番号とパスワードは、受験票を取得する際に必要となります。
 ※ 申込みは、一人一回です。複数回申込みをしないでください。また、電子申請による出願と持参又は郵送による出願を併用しないでください。
 ※ 申請した手続の処理状況は、広島県電子申請システムにある「申込内容照会」から確認できます。

4 受験票の取得・作成

- ① 実施要項に示す期日に、受験票を広島県電子申請システムにアップロードした旨のメールを送信します。
 ※受験者によって、メールを送信する日は異なります。
- ② 広島県電子申請システム (https://s-kantan.com/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスし、左上の「申込内容照会」を選択して、申込（3⑥）時に送られてきた整理番号とパスワードを入力し「照会」をクリックします。
- ③ 「申込詳細」画面で、上から五つ目の「返信添付ファイル1」にある添付ファイルを開き、受験票を表示します（ファイルは、一度パソコンに保存してから開いてください。）。
- ④ 受験票の内容を確認し、A4用紙（白紙）に印刷して写真を貼り、受験票を作成します。
- ⑤ 試験当日、受験票を試験会場に持参してください。なお、試験当日は、受験票に貼った写真と同じ写真（裏面に受験番号と氏名を記載）を一枚持参することとし、その他の持参物は実施要項で必ず確認してください。

第2章 広島県電子申請システムによる受験申込内容詳細

1 事前準備

実際に広島県電子申請システムに入力する前に、以下のことに留意してください。

- ・入力項目の全てをこの冊子で確認してください。
- ・入力項目のうち、リストから選択する項目以外に直接入力する項目があります。これらの直接入力する項目については、広島県教育委員会HP及び広島市教育委員会HPにある「入力内容事前作成シート」を事前に作成し、入力の際、複製・貼り付けができるように準備しておくことをお勧めします。
- ・氏名や住所等、文字等を入力する際は、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください。なお、ローマ数字（I, II, …）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1, 2, …）に置き換えてください。
 （使用できない文字例：鷗, 高, 崎, 栞 など。）
- ・広島県電子申請システムの入力時間は60分間です。60分間を超えると破棄され、再度入力が必要となります。

2 入力大項目

入力する項目は、大まかに次のA～Hの項目となります。

A 志願内容	選考区分等、志願内容に関する項目
B 志願者情報	氏名等、志願者の情報に関する項目
C 職歴A（民間企業等）	平成22年3月31日以前の民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）の職歴に関する項目 ※新卒等、職歴のない者及び平成22年3月31日以前に民間企業等の職歴のない者は入力不要。
D 職歴B（本務者歴）	平成22年3月31日以前の広島県・広島市の公立学校正規職員歴（教諭、講師（非常勤は除く。）、養護教諭、栄養教諭に限る。）に関する項目 新卒等、職歴のない者及び平成22年3月31日以前に広島県・広島市の公立学校正規職員歴のない者は入力不要。
E 職歴C	平成22年4月1日以降の全ての職歴に関する項目 ※新卒等、職歴のない者は入力不要。
F 職歴コード等	職歴等コード、臨採・非常勤の希望等に関する項目
G 宣誓・申込	受験申込に関する項目
H 自己アピール・教職実績報告	自己アピール・教職実績報告に関する項目

3 各項目詳細

実際に入力する項目は次のとおりです。広島県電子申請システムでは、リストから選択したり、直接入力したりするものがあります。なお、入力内容等に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の登載を取り消す場合があります。

A 志願内容

(1) 選考区分

志願する選考区分をリストから選択してください。

- ※ 第1次選考試験免除で受験する者は「一般選考〔第1次選考試験免除〕」、「特別選考（障害のある者）〔第1次選考試験免除〕」又は「特別選考（グローバル）【外国人留学生等】〔第1次選考試験免除〕」を選択してください。（第1次選考試験免除の要件は、実施要項13ページで確認してください。）

選択リスト	
一般選考	特別選考（現職教員）
一般選考〔第1次選考試験免除〕	特別選考（グローバル）【教職経験者（英語）】
特別選考（障害のある者）	特別選考（グローバル）【外国人留学生等】
特別選考（障害のある者）〔第1次選考試験免除〕	特別選考（グローバル）【外国人留学生等】〔第1次選考試験免除〕
特別選考（社会人）	特別選考（スポーツ実績）
特別選考（臨時的任用等）	

(2) 第1次選考試験免除（第1次選考試験免除で受験する者のみ入力）

第1次選考試験免除で受験する者は、昨年度の受験番号を半角数字で入力してください。

(3) 受験校種・職種

受験する校種・職種（部）をリストから選択してください。

選択リスト			
小学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭（中学部）	養護教諭
中学校教諭	特別支援学校教諭（小学部）	特別支援学校教諭（高等部）	栄養教諭

(4) 第1次選考試験会場（小学校教諭を一般選考で第1次選考試験から受験する者のみ（第1次選考試験免除者を除く。））

第1次選考試験の試験会場の希望について、リスト（広島会場、福山会場、どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください。

(5) 受験教科（科目）

受験する教科（科目）をリストから選択してください。

選択リスト		
小学校・特別支援学校（小学部）	1000	高等学校・特別支援学校（高等部）理科 地学 3654
中学校・特別支援学校（中学部）	国語 2510	高等学校・特別支援学校（高等部）保健体育 3660
中学校・特別支援学校（中学部）	社会 2520	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 音楽 3670
中学校・特別支援学校（中学部）	数学 2530	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 美術 3680
中学校・特別支援学校（中学部）	理科 2540	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 書道 3690
中学校・特別支援学校（中学部）	音楽 2550	高等学校・特別支援学校（高等部）外国語 英語 3700
中学校・特別支援学校（中学部）	美術 2560	高等学校・特別支援学校（高等部）家庭 3710
中学校・特別支援学校（中学部）	保健体育 2570	高等学校・特別支援学校（高等部）情報 3720
中学校・特別支援学校（中学部）	技術・家庭 技術 2580	高等学校・特別支援学校（高等部）農業 3730
中学校・特別支援学校（中学部）	技術・家庭 家庭 2590	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 機械 3741
中学校・特別支援学校（中学部）	外国語 英語 2600	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 電気 3742
高等学校・特別支援学校（高等部）	国語 3610	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 建築 3743
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 世界史 3621	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 土木 3744
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 日本史 3622	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 化学工学 3745
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 地理 3623	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 インテリア 3746
高等学校・特別支援学校（高等部）	公民 倫理 3631	高等学校・特別支援学校（高等部）商業 3750
高等学校・特別支援学校（高等部）	公民 政治・経済 3632	高等学校・特別支援学校（高等部）看護 3760
高等学校・特別支援学校（高等部）	数学 3640	高等学校・特別支援学校（高等部）福祉 3770
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 物理 3651	特別支援学校（高等部）理療 3780
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 化学 3652	養護教諭 4000
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 生物 3653	栄養教諭 5000

(6) 県・市の希望

県・市の希望について、リスト（広島県・広島市・どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください（選考に影響することはありません。）。

(7) 希望する障害種の順（特別支援学校教諭を受験する者のみ選択）

該当者は、希望する障害種の順をリストから選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト		
第1希望：視覚障害、第2希望：聴覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱		
第1希望：視覚障害、第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第3希望：聴覚障害		
第1希望：聴覚障害、第2希望：視覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱		
第1希望：聴覚障害、第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第3希望：視覚障害		
第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第2希望：視覚障害、第3希望：聴覚障害		
第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第2希望：聴覚障害、第3希望：視覚障害		

(8) 希望する校種の順（養護教諭又は栄養教諭を受験する者のみ入力）

養護教諭は、全ての校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1から4）の数字を半角数字で全て入力してください（選考に影響することはありません。）。

栄養教諭は、高等学校以外の校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1 から 3）の数字を半角数字で全て（高等学校を除く。）入力してください。 栄養教諭については、高等学校を選択できないので、チェックを入れないでください（選考に影響することはありません。）。

(9) 他校種への希望（受験校種以外の校種で名簿登載を希望する校種がある場合のみ入力）

希望欄にチェックを入れ、校種（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）をそれぞれ直接入力してください。ただし、希望する校種に相当する免許状を取得（取得見込）の場合のみ記入してください。なお、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込）は問いません。他校種への希望がない場合は、入力不要です。

(10) 合理的配慮の有無

受験する上で、点字、拡大文字、手話通訳等の配慮が必要な場合は「有」に、必要のない場合は「無」に、チェックを入れてください（選考に影響することはありません。「有」の場合には、教育委員会から連絡があります。）。

B 志願者情報

(11) 志願者氏名

志願者氏名を直接入力してください。なお、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください（使用できない文字例：鷗，高，崎，栞 など。）。

(12) 志願者氏名のフリガナ

志願者氏名のフリガナをカタカナ（全角カナ）で直接入力してください。

(13) 性別

志願者の性別を選択してください。

(14) 生年月日

志願者の生年月日を半角数字（8桁）で直接入力してください。

（入力例：1985年6月30日生まれの場合 → 19850630）

(15) 現住所（郵便番号）

現住所の郵便番号（7桁）を半角数字で直接入力してください。（入力例：123-4567 の場合 → 1234567）

(16) 現住所

現住所の都道府県名を選択してください（広島県内の場合は、市区町名を選択してください。）。

選択リスト							
広島市中区	三原市	江田島市	北海道	埼玉県	岐阜県	鳥取県	長崎県
広島市東区	尾道市	安芸郡府中町	青森県	千葉県	静岡県	島根県	熊本県
広島市南区	福山市	安芸郡海田町	岩手県	東京都	愛知県	岡山県	大分県
広島市西区	府中市	安芸郡熊野町	宮城県	神奈川県	三重県	山口県	宮崎県
広島市安佐南区	三次市	安芸郡坂町	秋田県	新潟県	滋賀県	徳島県	鹿児島県
広島市安佐北区	庄原市	山県郡安芸太田町	山形県	富山県	京都府	香川県	沖縄県
広島市安芸区	大竹市	山県郡北広島町	福島県	石川県	大阪府	愛媛県	その他
広島市佐伯区	東広島市	豊田郡大崎上島町	茨城県	福井県	兵庫県	高知県	
呉市	廿日市市	世羅郡世羅町	栃木県	山梨県	奈良県	福岡県	
竹原市	安芸高田市	神石郡神石高原町	群馬県	長野県	和歌山県	佐賀県	

(17) 現住所の続き

現住所のうち、上記の都道府県名（広島県内の場合は市区町名）の続きを直接入力してください。

なお、ローマ数字（I，II，…）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1，2，…）に置き換えてください。

(18) 連絡先電話番号

連絡が取れる電話番号を半角数字で直接入力してください。携帯電話をお持ちの方は、できる限り携帯電話の番号を入力してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを入力してください。（入力例：090-1234-5678 → 09012345678）

(19) 上記以外連絡先住所（郵便番号）、(20) 上記以外連絡先住所、(21) 上記以外連絡先住所の続き

現住所の入力方法を参考にしてください。なお、現住所と同じ場所であっても、必ず入力してください。

(22) 上記連絡先以外電話番号

上記連絡先(18)以外で連絡が取れる電話番号を半角数字で入力してください。(18)以外に無い場合は、入力不要です。

(23) 送付先

必要書類等を送付する住所について、現住所、上記以外連絡先住所のいずれかを選択してください。

(24) 国籍等（特別選考（グローバル）【教職経験者（英語）】又は【外国人留学生等】で受験する者のみ入力）

現在又は過去における外国国籍、外国での居住経験のある国名、期間の順に直接入力してください。居住経験については、居住期間の最も長いところを入力してください。

（入力例：国籍がフランス共和国、フランス共和国に1995年から2014年まで居住していた場合
→ フランス/フランス/1995-2014 ）

(25) 高等学校等

卒業した高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校等の学校名及び卒業年月（半角英数字）を直接入力してください。

（入力例：広島県立〇〇高等学校全日制普通科 H1/3）

(26) 大学・短期大学等 1

卒業（見込を含む。）した大学，短期大学等の学校名，学部名，学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を直接入力してください。複数ある場合は，大学・短期大学等 2 を活用してください。なお，大学・短期大学等の卒業がない場合は「該当なし」と入力してください。

（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 H19/3）

(27) 大学・短期大学等 2

上記の大学・短期大学等 1 以外に卒業（見込を含む。）した大学，短期大学等がある場合は，その学校名，学部名，学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を直接入力してください。また，科目等履修で修学していた大学等がある場合も入力すること。

（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 科目等履修 H19/3）

(28) 大学院等

卒業（見込を含む。）した大学院・研究科，専攻科等の学校名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を直接入力してください。

(29) 最終学校

上記の高等学校等，大学・短期大学等及び大学院等のうち，最終学校をリストから選択してください。なお，通信教育等で単位取得した大学等は含みません。選択肢は，15～17 ページの学校名コード表と同じものです。

(30) 最終学校卒業年月

上記の最終学校の卒業（見込）年月（半角英数字）を入力してください。

（入力例：平成 19 年 3 月卒業の場合 → H19/3） （入力例：平成 32 年 3 月卒業見込の場合 → H32/3）

(31) 最終学校区分

上記の最終学校の区分を選択してください（11 国立大学（教員養成課程）については，12 ページに示した（別表）国立大学教員養成課程の一覧を確認してください。）。

選択リスト		
11 国立大学（教員養成課程）	18 高等専門学校	24 大学院博士課程（単位取得退学を除く）
12 国立大学（教員養成課程以外）	19 専門学校	25 教員資格認定試験
13 公立大学	20 教職大学院	26 外国の学校
14 私立大学	21 大学院修士課程	27 その他の学校
15 大学の短期大学部・短期大学（2年修了を含む）	22 大学専攻科	
16 高等学校	23 短期大学専攻科	
17 指定教員養成機関又は国立養護教諭養成所		

(32) 在学等

上記の最終学校における新卒，既卒のいずれかを選択してください。なお，現在在学中で，名簿登載期間延長の希望を予定している者は，新卒を選択してください。

(33) 留学経験

留学経験の有無について，該当する方にチェックを入れてください。なお，「有」の場合は，留学した国及び留学した時期を入力してください（選考に影響することはありません。）。

（入力例：アメリカ/H27/9-H28/6）

(34) 英語の資格

英語の資格を有する者は，該当資格及びスコア等を直接入力してください。なお，加算の対象となる資格を有する場合には，受付期間内に資格の写しを定められた場所に持参又は郵送しなければ加算措置は行いません。

（入力例：英検準 1 級の場合 → 英検準 1 級 ， IELTS のスコアが 7.0 の場合 → IELTS7.0）

(35) 水泳能力

現在泳げる距離を入力してください。泳げない場合は 0m，1000m 以上の場合は 999m としてください。

(36) クラブ・部活動，(38) 指導可能クラブ・部活動

在学中に行ったクラブ・部活動を選択してください。三つ以上ある場合は，大学，高等学校等，中学校の順に 2 つまでをクラブ・部活動 1，クラブ・部活動 2 で選択してください。名称が一致していなくても内容が近いものがあればそれを選択してください。指導可能クラブ・部活動については，得意な順に 2 つまで選択してください。

選択リスト				
アイスホッケー部	クレール射撃部	少林寺拳法部	卓球部	文芸部
アーチェリー部	軽音楽部	食物部	ダンス部	放送部
アマチュア無線部	剣道部	書道部	地学部	ボウリング部
アメリカンフットボール部	工芸部	新体操部	伝統芸能部	ボート部
E S S 部	硬式テニス部	水泳部	トライアスロン部	ボクシング部
囲碁・将棋部	硬式野球部	水球部	なぎなた部	ホッケー部
ウエイトリフティング部	古武道部	吹奏楽部	軟式野球部	ボランティア部
園芸部	ゴルフ部	スキー部	馬術部	ヨット部
演劇部	茶・華道部	スケート部	バスケットボール部	ライフル射撃部
応援部	サッカー部	相撲部	パソコン部	ラグビー部
化学部	山岳部	生物部	バドミントン部	ラクロス部
科学部	自転車競技部	セーリング部	バトントワーリング部	陸上競技部
神楽部	写真部	箏曲部	バレーボール部	レスリング部
合唱部	銃剣道部	ソフトテニス部	ハンドボール部	和太鼓部
カヌー部	柔道部	ソフトボール部	美術部	その他
空手道部	手芸部	太極拳部	百人一首部	
弓道部	珠算部	体操競技部	フェンシング部	

(37) クラブ・部活動実績

上記のクラブ・部活動における実績があれば、時代（社会人，大学，高等学校等，中学校），部，実績の順に入力してください。（入力例：高校/卓球部/国体個人3位，大学/卓球部/全日本学生選手権個人3位，社会人/全日本社会人卓球選手権大会個人3位）

(39) 教育職員免許状

取得及び取得見込の教育職員免許状の職種・教科・区分を選択してください。なお，教育職員免許状の取得の見込がない場合は「なし」を選択してください。また，専修免許状取得見込の者で一種免許状を取得している者は一種免許状についても記入してください。

選択リスト			
幼稚園教諭（専修）	中学校教諭保健（専修）	高等学校教諭美術（専修）	特別支援学校教諭（専修）
幼稚園教諭（一種）	中学校教諭保健（一種）	高等学校教諭美術（一種）	特別支援学校教諭（一種）
幼稚園教諭（二種）	中学校教諭保健（二種）	高等学校教諭書道（専修）	特別支援学校教諭（二種）
小学校教諭（専修）	中学校教諭技術（専修）	高等学校教諭書道（一種）	特別支援学校自立教科教諭・理療（一種）
小学校教諭（一種）	中学校教諭技術（一種）	高等学校教諭工芸（専修）	特別支援学校自立教科教諭・理療（二種）
小学校教諭（二種）	中学校教諭技術（二種）	高等学校教諭工芸（一種）	養護教諭（専修）
中学校教諭国語（専修）	中学校教諭家庭（専修）	高等学校教諭英語（専修）	養護教諭（一種）
中学校教諭国語（一種）	中学校教諭家庭（一種）	高等学校教諭英語（一種）	養護教諭（二種）
中学校教諭国語（二種）	中学校教諭家庭（二種）	高等学校教諭保健（専修）	栄養教諭（専修）
中学校教諭社会（専修）	中学校教諭英語（専修）	高等学校教諭保健（一種）	栄養教諭（一種）
中学校教諭社会（一種）	中学校教諭英語（一種）	高等学校教諭家庭（専修）	栄養教諭（二種）
中学校教諭社会（二種）	中学校教諭英語（二種）	高等学校教諭家庭（一種）	なし
中学校教諭数学（専修）	中学校教諭英語（二種）	高等学校教諭家庭（二種）	
中学校教諭数学（一種）	高等学校教諭国語（専修）	高等学校教諭情報（専修）	
中学校教諭数学（二種）	高等学校教諭国語（一種）	高等学校教諭情報（一種）	
中学校教諭理科（専修）	高等学校教諭国語（二種）	高等学校教諭情報（二種）	
中学校教諭理科（一種）	高等学校教諭地理歴史（専修）	高等学校教諭農業（専修）	
中学校教諭理科（二種）	高等学校教諭地理歴史（一種）	高等学校教諭農業（一種）	
中学校教諭音楽（専修）	高等学校教諭公民（専修）	高等学校教諭工業（専修）	
中学校教諭音楽（一種）	高等学校教諭公民（一種）	高等学校教諭工業（一種）	
中学校教諭音楽（二種）	高等学校教諭公民（二種）	高等学校教諭商業（専修）	
中学校教諭美術（専修）	高等学校教諭数学（専修）	高等学校教諭商業（一種）	
中学校教諭美術（一種）	高等学校教諭数学（一種）	高等学校教諭商業（二種）	
中学校教諭美術（二種）	高等学校教諭理科（専修）	高等学校教諭水産（専修）	
中学校教諭保健体育（専修）	高等学校教諭理科（一種）	高等学校教諭水産（一種）	
中学校教諭保健体育（一種）	高等学校教諭保健体育（専修）	高等学校教諭看護（専修）	
中学校教諭保健体育（二種）	高等学校教諭保健体育（一種）	高等学校教諭看護（一種）	
中学校教諭保健体育（二種）	高等学校教諭音楽（専修）	高等学校教諭福祉（専修）	
	高等学校教諭音楽（一種）	高等学校教諭福祉（一種）	

【参考】昭和63年の免許法改正により，それ以前に取得している小学校，中学校，盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の1級普通免許状は1種免許状に，2級普通免許状は2種免許状となります。
また，高等学校教諭については，1級普通免許状は専修免許状に，2級普通免許状は1種免許状となります。

(40) 教育職員免許状の所得（見込）年月

上記の教育職員免許状1で選択した免許状の取得（見込）年月を入力してください。取得の見込がない場合は「なし」と入力してください。

（入力例：取得見込の場合 → 平成〇〇年〇月取得見込，既に取得している場合 → 平成△△年△月取得，取得の見込がない場合 → なし）

※ 複数の免許状を取得（見込）の場合は，教育職員免許状2から教育職員免許状5に，同じ要領で選択してください。

(41) 特別支援教育領域（特別支援学校教諭免許状取得（見込）者のみ入力）

教育職員免許状のいずれかにおいて，特別支援学校教諭を選択した場合は，その免許状（取得，取得見込）における特別支援教育領域を全て選択してください。（複数選択可）

(42) 学校図書館司書教諭資格（学校図書館司書教諭資格取得（見込）者のみ入力）

学校図書館司書教諭資格を取得，取得見込の場合は，そのいずれかを選択してください。

C 職歴A（民間企業等）

平成22年3月31日以前の民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）の職歴がある場合は，職歴の古い順に職歴（民間等）1から職歴（民間等）4までに入力してください。平成22年3月31日以前から続けて平成22年4月1日以降も勤務している場合は，職歴Cの欄に入力してください。

なお，新卒等でこれまでに全く職歴のない者は，F職歴コード等（(50)職歴コードの欄）に進んでください。

(43) 職歴（民間等）1

平成22年3月31日以前に民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）に勤務した経験がある者は，勤務先，所在地（都道府県），任用形態，職務内容の順に入力してください。

（入力例：〇〇建設/〇〇県/正社員/土木施工管理）

(44) 在職期間（民間等）1

上記の職歴（民間等）1の開始年月及び終了年月にチェックを入れ，それぞれ年月を入力してください。

（入力例：平成19年4月1日から平成22年3月31日まで勤務した場合 → 開始年月欄 H19/4，終了年月欄 H22/3）

※ 平成22年3月31日以前に複数の職歴（民間等）がある場合は，職歴（民間等）2から職歴（民間等）4に，同じ要領で入力してください。

D 職歴B (本務者歴)

平成22年3月31日以前に、広島県・広島市の公立学校正規職員歴(教諭、講師(非常勤は除く。)、養護教諭、栄養教諭に限る。)がある場合は、職歴の古い順に職歴(本務者歴)1から職歴(本務者歴)2までに入力してください。

(45) 職歴(本務者歴) 1

平成22年3月31日以前に広島県・広島市の公立学校正規職員歴(教諭、講師(非常勤は除く。)、養護教諭、栄養教諭に限る。)がある者は、勤務先学校名、職名、在職期間の順に入力してください。

(入力例：広島県立〇〇高等学校/教諭/平成2年4月～平成8年3月)

E 職歴C

平成22年4月1日以降の職歴(民間歴や公務員歴を含めて全て)に関して、職歴1から職歴12に職歴の古い順に入力してください。ただし、在学中のアルバイト等は除く。**平成31年度に職に就いている場合も、見込で入力すること。**

(46) 職歴1

平成22年4月1日以降の職歴(民間歴や公務員歴を含めて全て)について、勤務先、任命権者、職名の順に入力してください。なお、民間企業の場合は、任命権者の代わりに勤務先所在地(都道府県)を入力してください。職名については、辞令等を確認の上、正確に入力してください。

(入力例：〇〇区立△△小学校/東京都教育委員会/講師)

(入力例：〇〇市立〇〇小学校/〇〇市教育委員会/指導員)

(入力例：〇〇商事/大阪府/係長/正規)

(47) 職務内容1

上記の職歴1の任用形態にチェックを入れ、**職務内容(委嘱名及び内容)**を入力してください。なお、教科指導については、**教科・科目名まで入力**してください。

(入力例1：指導方法の工夫改善に向けた非常勤講師/教科指導(生物基礎、化学基礎))

(入力例2：特別支援教育アシスタント/児童の学習支援、学習補助)

(入力例3：臨時的任用教員/特別支援学級担任(図画工作、体育以外の教科を担当))

(48) 職歴1開始年月日

上記の職歴1の開始年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力すること。**平成27年度から平成31年度の間に**ついては、**辞令書にある任用期間を正確に入力**してください。

(49) 職歴1終了年月日

上記の職歴1の終了年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力すること。**平成27年度から平成31年度の間に**ついては、**辞令書にある任用期間を正確に入力**してください。

※平成22年4月から平成32年3月までに複数の職歴がある場合は、職歴2から職歴12に、同じ要領で入力してください。

※平成27年3月31日以前の職歴に限り、以下の要領でまとめられる職歴はまとめて入力してもよい。

(入力例【詳細】)

●任期満了後、続けて任命権者、勤務校、任用形態のいずれも変わらず任用されている場合(指導教科・科目は変わってもよい)は、職歴をまとめて入力すること。なお、勤務しない月が間に1月しかない場合は職歴をまとめてもよい。

●任命権者、勤務校、任用形態のいずれか一つでも変わった場合は、**職歴を分けること。**

具体例	入力
平成22年4月10日から平成22年7月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成22年8月25日から平成22年12月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 開始年月日欄 平成22年4月10日 終了年月日欄 平成22年12月20日
平成22年4月10日から平成22年7月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成22年9月1日から平成22年12月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ※8月に1月だけしか空いていないため。
平成22年4月10日から平成22年7月20日まで、A県立B高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成22年8月25日から平成22年12月20日まで、A県立B高校に理科・化学基礎の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ただし、指導教科・科目は全て記載すること。 ※教科・科目以外は変わっていないため。
平成22年4月10日から平成22年7月20日まで、A県立B高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成22年8月25日から平成23年3月30日まで、A県立B高校に情報の非常勤講師として勤務。	【まとめてはいけない】 ※任用形態が変わったため。 ※この他、任命権者、勤務校が変わった場合もまとめてはいけない。

F 職歴コード等

(50) 職歴コード

下の補足説明を参考に、これまでの職歴において該当するコードを職歴コードから選択してください。

※ 教職経験（リストの1）と民間企業等経験（リストの2又は3）の両方に該当する場合は、民間企業等経験（2又は3）を選択してください。

選択リスト	(補足説明)
1 教職経験あり	1 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。（臨時的任用、非常勤も含む。ただし、支援員等の教科指導をしない職は含まない。） 2 これまで（平成32年3月末見込も含む。）に、勤務期間が連続して3年以上ある場合（複数の民間企業等でも期間が継続していればよい。）のみ。 3 民間企業経験はあるが、2に該当しない場合注） ・教職以外の公務員は民間企業経験とする。 ・民間企業経験にアルバイトは含まない。
2 民間企業等経験あり（連続3年以上）	
3 民間企業等経験あり（3年未満）	
4 既卒で職歴なし	
5 新卒	

(51) 教職コード

下の補足説明を参考に、これまでの職歴において該当するコードを教職コードから選択してください。

※ 教職経験（リストの1又は2）と教職以外の経験（リストの3）の両方に該当する場合は、教職経験（1又は2）を選択してください。

選択リスト	(補足説明)
1 教職経験（正規教員）あり	1, 2 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。 3 教職以外の職にアルバイトは含まない。
2 教職経験（正規教員以外）あり	
3 教職以外の職経験あり	
4 既卒で職歴なし	
5 新卒	

(52) 現職

現在（平成31年度又は平成31年度に職に就いていない場合は平成30年度）の勤務先の名称を、次の入力例を参考に入力してください。複数ある場合は、勤務日数の多い方を入力してください。無職の場合は「無職」、在学中の場合は、「在学中」と入力してください。

分類	入力方法	入力例
公立学校の場合 (県内、県外いずれの場合も)	正式名称を入力	〇〇県立〇〇高等学校 〇〇町立〇〇小学校
国立又は私立学校の場合	校名の前に「国立」又は「私立」を付ける。	国立〇〇〇中学校 私立〇〇〇高等学校
株式会社、有限会社、その他企業等	正式名称を入力 ※ただし、(株)、(有)と省略すること。	(株)〇〇商事 (有)〇〇建設

(53) 現職コード

上記(52)現職の欄で入力した職について、下の補足説明を参考に、現職コードを選択してください。

選択リスト	(補足説明)
10 国公立学校教員（正規職員）	注）小中学校には義務教育学校を含む 23～26、33～36にある西部、芸北、東部、北部とは、次の市町に学校の所在地があるかどうかで確認してください。 西部 呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町 芸北 安芸高田市、安芸太田町、北広島町 東部 三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町 北部 三次市、庄原市
11 国公立学校教員（育休任期付）	
12 私立学校教員（正規職員）	
13 教員以外の公務員（正規職員）	
14 民間企業会社員（正規職員）	
15 看護師（正規職員）	
16 実習助手（正規職員）	
20 臨時的任用職員（広島県内の県立学校）	
21 臨時的任用職員（広島市立学校）	
22 臨時的任用職員（福山市立学校）	
23 臨時的任用職員（西部：小中学校）	
24 臨時的任用職員（芸北：小中学校）	
25 臨時的任用職員（東部：小中学校）	
26 臨時的任用職員（北部：小中学校）	
27 臨時的任用職員（他県の公立）	
28 臨時的任用職員（その他（国立、私立））	
30 非常勤講師（広島県内の県立学校）	
31 非常勤講師（広島市立学校）	
32 非常勤講師（福山市立学校）	
33 非常勤講師（西部：小中学校）	
34 非常勤講師（芸北：小中学校）	
35 非常勤講師（東部：小中学校）	
36 非常勤講師（北部：小中学校）	
37 非常勤講師（他県の公立）	
38 非常勤講師（その他（国立、私立））	
77 在学中（大学、大学院等の学生）	
88 その他（介助員、教育補助員、民間の臨時的任用、派遣社員、アルバイト等）	
99 無職（平成30年4月以降全く職に就いていない者）	

(54) 主な校務分掌・担当教科等

これまでの勤務校（臨時的任用、非常勤等、任用形態は問わない。）における主な校務分掌・担当教科等を入力してください。学校での勤務がない場合は入力不要。（入力例：生徒指導部、教務部）

(55) 賞罰

過去に懲戒処分を受けたことがあれば、必ず入力してください。

(56) 休職等

これまでの職において、休職、病気休暇、育児休業等の期間があれば、その期間（開始年月、終了年月）及び理由を入力してください。（入力例：平成10年4月/平成11年3月育児休業）

(57) 臨採・非常勤の希望

平成32年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験において、採用候補者名簿に登載とならなかった場合、広島県又は広島市において臨時的任用職員又は非常勤講師として任用されることを希望するか、希望しないか、該当するものにチェックを入れてください。

(58) 採用試験説明会への参加

今年度実施の採用試験説明会に参加した場合は、参加した会場を選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト										
広島(西部)	広島(北部)	東京(4/14)	愛知	大阪(4/14)	兵庫	島根	岡山(4/19)	徳島	愛媛	福岡
広島(中部)	広島(東部)	東京(4/21)	京都	大阪(4/21)	鳥取	岡山(4/15)	山口	香川	高知	

G 宣誓・申込

(59) 宣誓・申込

(1)～(5)の各号の内容を確認の上、各号のいずれにも該当していないかどうかについて、選択肢のいずれかにチェックをしてください。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた者
- (3) 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- (4) 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
- (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

H 自己アピール・教職実績報告

(60) 自己アピール・教職実績報告 1

該当する題について、800字以内で自由に直接入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

あなたがこれまで力を入れて取り組んだことや自己アピールなど。

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

広島県又は広島市の教育の方向性を踏まえて、あなたが所属校で課題解決に取り組んだ具体的な事例。

(61) 自己アピール・教職実績報告 2

該当する題について、400字以内で自由に直接入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

教員になって特に実践したいこと。

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

上記「自己アピール・教職実績報告1」で記載した取組事例の成果と課題

第3章 受験願記入方法（持参又は郵送による出願の場合のみ）

記入例を参考に、次のとおり記入してください。

※電子申請（インターネット）による出願をした者は、受験願を提出してはいけません。

- ア (1)について選考区分欄は、該当を○で囲んでください（受験資格の詳細については実施要項の2～4ページを確認してください）。
- 一般選考、障害のある者を対象とした特別選考及びグローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】の受験者のうち、平成32年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の第1次選考試験免除者については、第1次選考試験免除欄を○で囲むとともに、平成31年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の受験番号を記入してください。
- イ (2)について受験校種・職種欄は、該当を○で囲むとともに、該当者は□の中に希望順位を記入してください。
- (ア)小学校教諭を第1次選考試験から受験する者(第1次選考試験免除者に該当しない一般選考受験者のみ)は、第1次選考試験の試験会場の希望について広島会場、福山会場、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲んでください（記入がない場合、どちらでもよいとみなします）。
- (イ)特別支援学校教諭を受験する者は、小学部、中学部、高等部のいずれか一つを○で囲むとともに、視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱のうち希望する障害種の順位（1から3）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- (ウ)養護教諭を受験する者は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から4）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- (エ)栄養教諭を受験する者は、小学校・中学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から3）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- ウ (3)について受験教科（科目）欄は、中学校、高等学校、特別支援学校中学部又は高等部の受験者に限り、実施要項に掲げる1教科（科目又は分野のあるものは必ず1科目又は分野）を選択して記入してください。取得（取得見込）免許状に相当しない教科は選択できません。

- エ (4)について県・市の希望欄は、広島県、広島市、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲んでください(選考に影響することはありません)。
- オ (5)について合理的配慮の有無欄は、受験する上で、点字、拡大文字、手話通訳等の必要な場合は有を、必要のない場合は無を○で囲んでください(選考に影響することはありません。有の場合には、教育委員会から連絡があります)。
- カ (6)について受験校種以外の第2希望、第3希望校種欄は、希望する校種に相当する免許状を取得(取得見込)の場合は○で囲んでください。ただし、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有(取得見込)は問いません。
- キ 現住所欄の電話番号については、可能な限り携帯電話番号を記入してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを記入してください。
- ク (7)について国籍欄及び外国での居住経験欄については、グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】及び【教職経験者(英語)】の受験者のみ記入してください。
国籍欄について、外国国籍を有している者はその国籍を、日本国籍を取得している者のうち過去に外国国籍を有していた者はその国籍を記入してください。
外国での居住経験欄について、居住経験のある国(日本以外)の国名とその期間を記入してください。複数ある場合は、居住期間の最も長いところを記入してください。
- ケ (8)について最終学校欄は、必ず高等学校から記入し、免許状取得等のため必要単位を他大学の通信教育等で取得(取得見込)の場合は、最終学校と併せて記入してください。
なお、卒業(見込)年月欄は、昭和であればS、平成であればHを○で囲んでください。年月のみ記入。
- コ 留学経験欄は、留学経験が有る場合は有、無い場合は無を○で囲んでください。なお、留学経験が有る場合は、留学した国、留学した時期(期間)の欄を記入してください(選考に影響することはありません)。
- サ 英語の資格欄は、資格を証明できる書類に基づき、「TOEFL(iBT)」、「TOEIC」及び「IELTS」については「TOEFL(iBT)〇〇点」、「TOEIC 〇〇〇点」、「IELTS 〇. 〇点」と、実用英語技能検定については「英検〇級」と記入してください。なお、英語の資格を有する場合は全て記入してください。
- シ (9)について種類欄は、免許状の種類によりそれぞれ専修・1種・2種のいずれか一つを○で囲んでください。
なお、専修免許状取得見込みの者で1種免許状を取得している者は1種免許状についても記入してください。
また、特別支援学校教諭の免許状又は盲・ろう・養護学校教諭の免許状については、教科欄に「視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱」又は「盲・ろう・養護」の領域等を記入してください。
【参考】昭和63年の免許法改正により、それ以前に取得している小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の1級普通免許状は1種免許状に、2級普通免許状は2種免許状となります。
また、高等学校教諭については、1級普通免許状は専修免許状に、2級普通免許状は1種免許状となります。
- ス (10)について取得・取得見込年月欄は、昭和であればS、平成であればHを○で囲んでください。
※学校図書館司書教諭資格について、取得見込の場合に限り取得年月が空欄でも可とします。
- セ 職歴A、職歴B、職歴Cの欄については、以下の期間等を確認の上、それぞれに該当する職を記入してください。
職歴A…平成22年3月31日以前の民間歴(国公立学校教員以外の全ての職。アルバイトは除く。)のみ。
職歴B…平成22年3月31日以前の広島県・広島市の公立学校正規職員歴(教諭、講師(非常勤は除く。)養護教諭、栄養教諭に限る。)
職歴C…平成22年4月1日以降の職歴(民間歴や公務員歴を含め全て)。ただし、在学中のアルバイト等は除く。
- ソ (11)について所在地欄は、市町村名(政令指定都市については区名)まで記入してください(広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入してください)。
- タ (12)について職名等欄は、講師、支援員等、職名を正確に記入するとともに、正規職員であれば正、育休任期付職員であれば任、臨時職員であれば臨、非常勤職員であれば非を○で囲んでください。外国語指導助手(ALT)であれば非を○で囲んでください。
- チ (13)について在職(見込)期間欄の期間は、昭和であればS、平成であればHを○で囲んでください。
- ツ (14)について任命権者又は所在地欄は、学校勤務の場合は任命権者、民間企業等の場合は所在市町村名(政令指定都市については区名)を記入してください(広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入してください)。
- テ (15)について職務内容は、学校勤務の場合は委嘱名及び学級担任、学習補助、学習支援、特別支援学級担任等とともに、教科指導については指導した教科・科目名まで記入してください。
- ト (16)について主な校務分掌、担当教科等欄は、教員としての職歴がある場合に記入してください。
- ナ (17)について賞罰欄は、過去に懲戒処分を受けたことがあれば必ず記入してください。
- ニ (18)について期間欄は、職歴欄に記入した職歴の期間について、休職・育児休業等の期間が含まれる場合は、その期間を記入し、併せて「理由欄」にその理由を記入してください。
- ヌ (19)について臨時的任用職員又は非常勤講師としての任用希望欄は、採用候補者名簿に登載とならなかった場合の任用希望の有無について記入してください。

ネ (20)について採用試験説明会への参加欄は、今年度実施の採用試験説明会に参加した場合のみ、参加した会場名を記入してください（選考に影響することはありません。）。

なお、会場名の記入については、次の中から選択し記入してください。

広島(西部)、広島(中部)、広島(北部)、広島(東部)、東京(4/14)、東京(4/21)、愛知、京都、大阪(4/14)、大阪(4/21)、兵庫、鳥取、島根、岡山(4/15)、岡山(4/19)、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡

ノ (21)について署名欄は、内容を十分に確認した上で、記入日、署名欄を必ず記載し、押印を忘れないようにしてください。

ハ 受験願の記入に当たっては、日本語で記入してください。グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】の受験者については、代筆を認めます。

ヒ 受験願等の提出書類に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の登載を取り消す場合があります。

フ ※欄は、何も記入しないでください。

第4章 整理カード記入方法（持参又は郵送による出願の場合のみ）

受験願に記入した内容と整合がとれるよう、記入例を参考に次のとおり記入してください。

※電子申請（インターネット）による出願をした者は、整理カードを提出してはいけません。

ア ①について選考区分欄は、次の選考区分コード表により記入してください。

選考区分コード表	コード
一般選考（第1次選考試験免除者を除く）	1 0
一般選考のうち第1次選考試験免除者	1 1
障害のある者を対象とした特別選考（第1次選考試験免除者を除く）	1 2
障害のある者を対象とした特別選考のうち第1次選考試験免除者	1 3
社会人を対象とした特別選考（高等学校教諭の工業・看護）	1 4
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	1 5
現職教員を対象とした特別選考（教諭、全校種、全教科）	1 6
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】（中学校・高等学校教諭の外国語(英語)）	1 7
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】（全校種、全校種、全教科）（第1次選考試験免除者を除く）	1 8
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】のうち第1次選考試験免除者	1 9
スポーツ実績のある者を対象とした特別選考（高等学校教諭の保健体育）	2 0

イ ②校種・職種欄、③第1次選考試験会場欄（小学校教諭を一般選考で第1次選考試験から受験する者のみ記入してください。）及び④教科（科目）欄は、次の各コード表によりコード番号を記入してください。

②校種・職種コード表	
校種・職種	コード
小学校教諭	1
中学校教諭	2
高等学校教諭	3
特別支援学校教諭	4
養護教諭	5
栄養教諭	6

③第1次試験会場コード表 （小学校・一般選考のみ）	
第1次試験会場	コード
広島会場	1
福山会場	2
どちらでもよい	3

④教科（科目）コード表		コード	
小学校・小学部		1 0 0 0	
中学校・ 中学部	国語	2 5 1 0	
	社会	2 5 2 0	
	数学	2 5 3 0	
	理科	2 5 4 0	
	音楽	2 5 5 0	
	美術	2 5 6 0	
	保健体育	2 5 7 0	
	技術・家庭	技術	2 5 8 0
	技術・家庭	家庭	2 5 9 0
	外国語	英語	2 6 0 0
高等学校・ 高等部	国語	3 6 1 0	
	地理歴史	世界史	3 6 2 1
	地理歴史	日本史	3 6 2 2
	地理歴史	地理	3 6 2 3
	公民	倫理	3 6 3 1
	公民	政治・経済	3 6 3 2
	数学		3 6 4 0
	理科	物理	3 6 5 1
	理科	化学	3 6 5 2
	理科	生物	3 6 5 3

④教科（科目）コード表		コード	
高等学校・ 高等部	理科	地学	3 6 5 4
	保健体育		3 6 6 0
	芸術	音楽	3 6 7 0
	芸術	美術	3 6 8 0
	芸術	書道	3 6 9 0
	外国語	英語	3 7 0 0
	家庭		3 7 1 0
	情報		3 7 2 0
	農業		3 7 3 0
	工業	機械	3 7 4 1
	工業	電気	3 7 4 2
	工業	建築	3 7 4 3
	工業	土木	3 7 4 4
	工業	化学工学	3 7 4 5
	工業	インテリア	3 7 4 6
	商業		3 7 5 0
	看護		3 7 6 0
	福祉		3 7 7 0
	理療		3 7 8 0
	養護教諭		4 0 0 0
栄養教諭		5 0 0 0	

ウ ⑤について県市希望欄は、右のコード表により記入してください。

⑤県市希望コード表		コード
広島県		1
広島市		2
どちらでもよい		3

エ ⑥について第2希望、第3希望欄は、受験校種以外の第2希望、第3希望校種を受験願で選択した場合のみ、イの②校種・職種コード表により記入してください（第2希望、第3希望校種を選択していない場合は空欄としてください。）。

オ ⑦について氏名欄は、左端から漢字で記入し、姓と名との間は1字あけてください。

カ ⑧についてフリガナ欄は、左端からカタカナで記入し、姓と名との間は1字あけてください。濁点及び半濁点は1字とみなしてください。

キ ⑨について性別欄は、男性はM、女性はWを記入してください。

ク ⑩について生年月日欄は、昭和であればS、平成であればHを記入し、年月日をそれぞれ2桁で記入してください（1桁の場合は前ゼロとしてください）。

ケ ⑪⑫については、受験願に記入した現住所及び上記以外連絡先に関して、下のコード表により記入してください。

⑬⑭については受験願に記入した現住所又は上記以外連絡先のどちらか一方に関して記入してください（**受験票の送付先とするため確実に届く方を記入してください**）。

⑬について受験票・結果通知書送付先欄は、**都道府県名から記入することとし、都、道、府、県のいずれかを○で囲んでください**。

⑮について電話番号欄は、可能な限り携帯電話番号を記入してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを記入してください。左端から記入し、携帯電話の場合は「〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇」の位置で区切り、固定電話の場合は局番の間に「-」（ハイフン）を入れて区切ってください。

住所	コード	住所	コード	住所	コード	住所	コード	住所	コード
北海道	901	石川県	917	岡山県	933	広島市中区	801	大竹市	209
青森県	902	福井県	918	山口県	935	広島市東区	802	東広島市	210
岩手県	903	山梨県	919	徳島県	936	広島市南区	803	廿日市市	211
宮城県	904	長野県	920	香川県	937	広島市西区	804	安芸高田市	212
秋田県	905	岐阜県	921	愛媛県	938	広島市安佐南区	805	江田島市	213
山形県	906	静岡県	922	高知県	939	広島市安佐北区	806	安芸郡府中町	301
福島県	907	愛知県	923	福岡県	940	広島市安芸区	807	安芸郡海田町	302
茨城県	908	三重県	924	佐賀県	941	広島市佐伯区	808	安芸郡熊野町	303
栃木県	909	滋賀県	925	長崎県	942	呉市	201	安芸郡坂町	304
群馬県	910	京都府	926	熊本県	943	竹原市	202	山県郡安芸太田町	305
埼玉県	911	大阪府	927	大分県	944	三原市	203	山県郡北広島町	306
千葉県	912	兵庫県	928	宮崎県	945	尾道市	204	豊田郡大崎上島町	307
東京都	913	奈良県	929	鹿児島県	946	福山市	205	世羅郡世羅町	308
神奈川県	914	和歌山県	930	沖縄県	947	府中市	206	神石郡神石高原町	309
新潟県	915	鳥取県	931			三次市	207		
富山県	916	島根県	932			庄原市	208	その他	999

コ ⑯について最終学校欄は、15ページ～17ページの学校名コード表により記入してください。大学院（修士、博士課程）の出身者は、その大学等の学校名コードを記入してください。また、大学卒業後、通信教育等で単位を補充し教育職員免許状を取得した場合であっても、卒業した大学等の学校名コードを記入してください。なお、校名の変更又は統合となった大学等の出身者は変更又は統合後の校名の学校名コードを、短期大学（部）が四年制大学に統合された場合は、統合後の校名の学校名コードを使用してください。

サ ⑰について区分欄は、次のコード表により記入してください。

区分	コード	区分	コード	区分	コード	
国立大学	教員養成課程	1 1	指定教員養成機関 又は国立養護教諭養成所	1 7	短期大学専攻科	2 3
	上記以外	1 2			大学院博士課程 (単位取得退学を除く)	2 4
公立大学	1 3	高等専門学校	1 8	教員資格認定試験	2 5	
私立大学	1 4	専門学校	1 9	外国の学校	2 6	
大学の短期大学部・短期大学 (2年修了を含む)	1 5	教職大学院	2 0	その他の学校	2 7	
		大学院修士課程	2 1			
高等学校	1 6	大学専攻科	2 2			

【注意】上記の学部区分コード11については、下記（別表）に記載された学校・学部の教員養成課程の卒業（見込）者のみ使用してください。

（別表） 国立大学教員養成課程

北海道教育大学教育学部	弘前大学教育学部	岩手大学教育学部	宮城教育大学教育学部
秋田大学教育文化学部	山形大学教育学部	福島大学教育学部	茨城大学教育学部
宇都宮大学教育学部	群馬大学教育学部	埼玉大学教育学部	千葉大学教育学部
東京学芸大学教育学部	横浜国立大学教育学部	新潟大学教育学部	上越教育大学学校教育学部
富山大学教育学部	金沢大学人間社会学域学校教育学類	福井大学教育学部	山梨大学教育学部
信州大学教育学部	岐阜大学教育学部	静岡大学教育学部	愛知教育大学教育学部
三重大学教育学部	滋賀大学教育学部	京都教育大学教育学部	大阪教育大学教育学部
兵庫教育大学学校教育学部	神戸大学教育学部	奈良教育大学教育学部	和歌山大学教育学部
鳥取大学教育地域科学部	島根大学教育学部	岡山大学教育学部	広島大学教育学部
山口大学教育学部	鳴門教育大学学校教育学部	徳島大学教育学部	香川大学教育学部
愛媛大学教育学部	高知大学教育学部	福岡教育大学教育学部	佐賀大学教育学部
長崎大学教育学部	熊本大学教育学部	大分大学教育学部	宮崎大学教育学部
鹿児島大学教育学部	琉球大学教育学部		

（注1）上記の大学の学部のうち、卒業要件に教員免許状の取得を義務付けていない学科・課程は教員養成課程とみなしません。

（注2）上記以外の大学、学部等で、在籍時において教員養成課程であった場合は、教員養成課程とみなします。

シ ⑱について卒業（見込）年月欄は、⑯に記入した最終学校の卒業（卒業見込）年月を記入してください。左端に年号（昭和はS、平成はH）を記入し、年及び月はそれぞれ2桁で記入してください（1桁の場合は前ゼロとしてください）。

ス ⑲について留学経験欄は、次のコード表により記入してください。

留学経験	コード
有り	1
無し	2

セ ㉔について英検欄と、TOEFL、TOEIC 及び IELTS 欄の左端の枠には、次のコード表により記入してください。また、TOEFL、TOEIC 及び IELTS 欄の右三つの枠には得点を記入してください（1桁又は2桁の場合は前ゼロとしてください。該当の資格のない場合は空欄としてください）。

英検コード表	コード	TOEFL(iBT), TOEIC 及び IELTS コード表	コード
1級	1	TOEFL(iBT)	1
準1級	2	TOEIC	2
2級	3	IELTS	3

ソ ㉕についてクラブ・部活動欄は、受験願に記入した在学中に行ったクラブ・部活動を下のコード表により記入してください（三つ以上ある場合は、大学、高等学校等、中学校の順に二つまで。）。

タ ㉖について指導可能クラブ・部活動欄は、受験願に記入した指導可能クラブ・部活動を下のコード表により記入してください（三つ以上ある場合は、得意な順に二つまで。）。

名称	コード	名称	コード	名称	コード	名称	コード	名称	コード
アイスホッケー部	10	クレール射撃部	27	少林寺拳法部	44	卓球部	61	文芸部	78
アーチェリー部	11	軽音楽部	28	食物部	45	ダンス部	62	放送部	79
アマチュア無線部	12	剣道部	29	書道部	46	地学部	63	ボウリング部	80
アメリカンフットボール部	13	工芸部	30	新体操部	47	伝統芸能部	64	ボート部	81
E S S 部	14	硬式テニス部	31	水泳部	48	トライアスロン部	65	ボクシング部	82
囲碁・将棋部	15	硬式野球部	32	水球部	49	なぎなた部	66	ホッケー部	83
ウエイトリフティング部	16	古武道部	33	吹奏楽部	50	軟式野球部	67	ボランティア部	84
園芸部	17	ゴルフ部	34	スキー部	51	馬術部	68	ヨット部	85
演劇部	18	茶・華道部	35	スケート部	52	バスケットボール部	69	ライフル射撃部	86
応援部	19	サッカー部	36	相撲部	53	パソコン部	70	ラグビー部	87
化学部	20	山岳部	37	生物部	54	バドミントン部	71	ラクロス部	88
科学部	21	自転車競技部	38	セーリング部	55	バトントワーリング部	72	陸上競技部	89
神楽部	22	写真部	39	箏曲部	56	バレーボール部	73	レスリング部	90
合唱部	23	銃剣道部	40	ソフトテニス部	57	ハンドボール部	74	和太鼓部	91
カヌー部	24	柔道部	41	ソフトボール部	58	美術部	75	その他	99
空手道部	25	手芸部	42	太極拳部	59	百人一首部	76		
弓道部	26	珠算部	43	体操競技部	60	フェンシング部	77		

チ ㉗について教育職員免許状欄は、受験願に記入した順に「小1」、「中1英」等と省略して記入してください。また五つを超える教育職員免許状を受験願に記入している場合は、受験する校種・職種・教科に相当する普通免許状を優先して記入してください（臨時免許状は記入しないでください）。

校種等欄は、11 ページの㉔校種・職種コード表により記入してください。なお、幼稚園教諭の校種・職種コードは「0」としてください。

種類欄、教科等欄、取得欄は、受験願に記入した内容と一致するようにそれぞれ次のコード表により記入してください（旧免許状の盲・ろう・養護学校についての教科等欄は、「コード：10」を記入してください）。

免許種類 コード表	コード	免許教科等 コード表	コード	免許教科等 コード表	コード	免許教科等 コード表	コード
専修	0	幼稚園	0 0	美術	2 6	農業	3 6
1種	1	小学校	1 0	保健体育	2 7	工業	3 7
2種	2	特別支援学校		技術	2 8	商業	3 8
		養護教諭		家庭	2 9	水産	3 9
		栄養教諭		英語	3 0	看護	4 0
		国語	2 1	地理歴史	3 1	情報	4 1
		社会	2 2	公民	3 2	福祉	4 2
		数学	2 3	工芸	3 3	理療	4 3
		理科	2 4	書道	3 4	その他の教科	9 9
		音楽	2 5	保健	3 5		

ツ ㉘について司書教諭欄は、前記の免許取得コード表により記入してください（取得に関係のない場合は空欄としてください）。

テ ㉙について職歴コード欄は、これまでの職歴において該当するコードを次のコード表により記入してください。

※ 教職経験（コードの1）と民間企業等経験（コードの2又は3）の両方に該当する場合は、民間企業等経験（2又は3）を記入してください。

職歴内容	コード
教職経験あり	1
民間企業等経験あり（連続3年以上）	2
民間企業等経験あり（3年未満）	3
既卒で職歴なし	4
新卒	5

（補足説明）

- 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。（臨時的任用、非常勤も含む。ただし、支援員等の教科指導をしない職は含まない。）
 - これまで（平成32年3月末見込も含む。）に、勤務期間が連続して3年以上ある場合（複数の民間企業等でも期間が継続していればよい。）のみ。
 - 民間企業経験はあるが、2に該当しない場合
- 注）
- 教職以外の公務員は民間企業経験とする。
 - 民間企業経験にアルバイトは含まない。

ト ㉔について教職コード欄は、これまでの職歴において該当するコードを次のコード表により記入してください。

※ 教職経験（コードの1又は2）と教職以外の経験（コードの3）の両方に該当する場合は、教職経験（1又は2）を記入してください。

職歴内容	コード
教職経験（正規教員）あり	1
教職経験（正規教員以外）あり	2
教職以外の職経験あり	3
既卒で職歴なし	4
新卒	5

（補足説明）

- 1, 2 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。
- 3 教職以外の職にアルバイトは含まない。

ナ ㉕について現職欄は、現在（平成31年度又は平成31年度に職に就いていない場合は平成30年度）の勤務先の名称を左詰めで記入してください。枠が足りない場合は、枠の文字数までを、また、複数ある場合は、勤務日数が多い方を記入してください（無職の場合は空欄としてください）。

分類	入力方法	入力例
公立学校の場合（県内、県外いずれの場合も）	正式名称を入力	〇〇県立〇〇高等学校 〇〇町立〇〇小学校
国立又は私立学校の場合	校名の前に「国立」又は「私立」を付ける。	国立〇〇〇中学校 私立〇〇〇高等学校
株式会社、有限会社、その他企業等	正式名称を入力 ※ただし、(株)、(有)と省略すること。	(株)〇〇商事 (有)〇〇建設

ニ ㉖について現職コード欄は、㉕に記入した職について、次のコード表により記入してください。

現職	コード
国公立学校教員（正規職員）	10
国公立学校教員（育休任期付）	11
私立学校教員（正規職員）	12
教員以外の公務員（正規職員）	13
民間企業会社員（正規職員）	14
看護師（正規職員）	15
実習助手（正規職員）	16
臨時的任用職員（広島県内の県立学校）	20
臨時的任用職員（広島市立学校）	21
臨時的任用職員（福山市立学校）	22
臨時的任用職員（西部：小中学校）	23
臨時的任用職員（芸北：小中学校）	24
臨時的任用職員（東部：小中学校）	25
臨時的任用職員（北部：小中学校）	26
臨時的任用職員（他県の公立）	27
臨時的任用職員（その他（国立、私立））	28

現職	コード
非常勤講師（広島県内の県立学校）	30
非常勤講師（広島市立学校）	31
非常勤講師（福山市立学校）	32
非常勤講師（西部：小中学校）	33
非常勤講師（芸北：小中学校）	34
非常勤講師（東部：小中学校）	35
非常勤講師（北部：小中学校）	36
非常勤講師（他県の公立）	37
非常勤講師（その他（国立、私立））	38
在学中（大学、大学院等の学生）	77
その他（介助員、教育補助員、民間の臨時的任用、派遣社員、アルバイト等）	88
無職（平成30年4月以降全く職に就いていない者）	99

注）小中学校には義務教育学校を含む。

（補足説明）

23～26, 33～36にある西部、芸北、東部、北部とは、次の市町に学校の所在地があるかどうかで確認してください。

西部	呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町
----	--

芸北	安芸高田市、安芸太田町、北広島町
東部	三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町
北部	三次市、庄原市

ヌ ㉗について臨採等希望欄は、次の臨採等希望コード表により記入してください。

臨採等希望コード表	コード
有り	1
無し	2

ネ ㉘について採用試験説明会欄は、次のコード表により記入してください。

会場コード表	コード	会場コード表	コード	会場コード表	コード	会場コード表	コード
広島（西部）	10	愛知	16	島根	22	愛媛	28
広島（中部）	11	京都	17	岡山（4/15）	23	高知	29
広島（北部）	12	大阪（4/14）	18	岡山（4/19）	24	福岡	30
広島（東部）	13	大阪（4/21）	19	山口	25		
東京（4/14）	14	兵庫	20	徳島	26		
東京（4/21）	15	鳥取	21	香川	27		

学校名コード表（設置者別・五十音順）

※校名の変更又は統合となった大学等の出身者は変更又は統合後の校名の学校名コードを使用すること。

コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名
(国立大学)		0003	室蘭工業大学	2030	足利大学	2274	九州産業大学
0044	愛知教育大学	0013	山形大学	2229	芦屋大学	2463	九州情報大学
0012	秋田大学	0063	山口大学	2034	跡見学園女子大学	2275	九州女子大学
0006	旭川医科大学	0039	山梨大学	2345	石巻専修大学	2440	九州保健福祉大学
0015	茨城大学	0034	横浜国立大学	2028	茨城キリスト教大学	2469	共栄大学
0009	岩手大学	0078	琉球大学	2328	医療創生大学	2187	京都外国語大学
0017	宇都宮大学	0058	和歌山大学	2016	岩手医科大学	2192	京都光華女子大学
0066	愛媛大学	(公立大学)		2053	上野学園大学	2189	京都産業大学
0075	大分大学	1012	愛知県立芸術大学	2438	宇部フロンティア大学	2190	京都女子大学
0053	大阪教育大学	1011	愛知県立大学	2383	江戸川大学	2317	京都精華大学
0051	大阪大学	1043	会津大学	2258	エリザベト音楽大学	2188	京都先端科学大学
0061	岡山大学	1044	青森公立大学	2372	奥羽大学	2365	京都造形芸術大学
0004	小樽商科大学	1063	秋田公立美術大学	2217	追手門学院大学	2194	京都橘大学
0031	お茶の水女子大学	1018	大阪市立大学	2055	桜美林大学	2197	京都ノートルダム女子大学
0005	帯広畜産大学	1019	大阪府立大学	2202	大阪医科大学	2447	京都文教大学
0065	香川大学	1048	岡山県立大学	2216	大阪大谷大学	2191	京都薬科大学
0077	鹿児島大学	1037	沖縄県立芸術大学	2203	大阪音楽大学	2058	共立女子大学
0037	金沢大学	1055	尾道市立大学	2204	大阪学院大学	2060	杏林大学
0096	鹿屋体育大学	1006	金沢美術工芸大学	2460	大阪観光大学	2221	近畿大学
0007	北見工業大学	1028	北九州市立大学	2205	大阪経済大学	2170	金城学院大学
0041	岐阜大学	1008	岐阜薬科大学	2206	大阪経済法科大学	2061	国立音楽大学
0071	九州工業大学	1029	九州歯科大学	2207	大阪芸術大学	2423	熊本学園大学
0069	九州大学	1014	京都市立芸術大学	2208	大阪工業大学	2432	倉敷芸術科学大学
0049	京都教育大学	1016	京都府立医科大学	2413	大阪国際大学	2431	くらしき作陽大学
0050	京都工芸繊維大学	1015	京都府立大学	2209	大阪産業大学	2308	久留米工業大学
0048	京都大学	1042	釧路公立大学	2210	大阪歯科大学	2276	久留米大学
0074	熊本大学	1051	熊本県立大学	2211	大阪樟蔭女子大学	2385	敬愛大学
0018	群馬大学	1034	群馬県立女子大学	2212	大阪商業大学	2062	慶應義塾大学
0067	高知大学	1058	県立広島大学	2474	大阪女学院大学	2356	恵泉女学園大学
0054	神戸大学	1027	高知県立大学	2465	大阪総合保育大学	2362	恵和学園大学
0019	埼玉大学	1061	高知工科大学	2213	大阪体育大学	2063	工学院大学
0072	佐賀大学	1020	神戸市外国語大学	2214	大阪電気通信大学	2185	皇學館大学
0080	滋賀医科大学	1065	公立鳥取環境大学	2215	大阪薬科大学	2233	甲子園大学
0047	滋賀大学	1059	埼玉県立大学	2186	大谷大学	2235	甲南女子大学
0042	静岡大学	1001	札幌医科大学	2054	大妻女子大学	2234	甲南大学
0060	島根大学	1067	山陽小野田市立山口東京理科大学	2231	大手前大学	2236	神戸海星女子学院大学
0089	上越教育大学	1064	滋賀県立大学	2433	岡山学院大学	2237	神戸学院大学
0040	信州大学	1036	静岡県立大学	2252	岡山商科大学	2350	神戸芸術工科大学
0020	千葉大学	1053	島根県立大学	2253	岡山理科大学	2247	神戸国際大学
0097	筑波技術大学	1026	下関市立大学	2298	沖縄国際大学	2241	神戸松蔭女子学院大学
0016	筑波大学	1004	首都大学東京	2297	沖縄大学	2238	神戸女学院大学
0032	電気通信大学	1003	高崎経済大学	2056	学習院大学	2239	神戸女子大学
0022	東京医科歯科大学	1007	都留文科大学	2295	鹿児島国際大学	2242	神戸親和女子大学
0023	東京外国語大学	1039	富山県立大学	2425	鹿児島純心女子大学	2414	神戸薬科大学
0029	東京海洋大学	1062	長岡造形大学	2325	活水女子大学	2251	高野山大学
0024	東京学芸大学	1041	長崎県立大学	2299	神奈川工科大学	2026	郡山女子大学
0026	東京芸術大学	1013	名古屋市立大学	2143	神奈川歯科大学	2064	國學院大學
0028	東京工業大学	1023	奈良県立医科大学	2142	神奈川大学	2065	国際基督教大学
0021	東京大学	1040	奈良県立大学	2154	金沢医科大学	2326	国際大学
0025	東京農工大学	1021	兵庫県立大学	2337	金沢学院大学	2333	国際武道大学
0010	東北大学	1049	広島市立大学	2156	金沢工業大学	2066	国士館大学
0064	徳島大学	1045	福井県立大学	2155	金沢星稜大学	2395	駒沢女子大学
0059	鳥取大学	1050	福岡県立大学	2358	鎌倉女子大学	2067	駒澤大学
0036	富山大学	1030	福岡女子大学	2254	川崎医科大学	2036	埼玉医科大学
0085	豊橋技術科学大学	1002	福島県立医科大学	2366	川崎医療福祉大学	2306	埼玉工業大学
0084	長岡技術科学大学	1060	福山市立大学	2384	川村学園女子大学	2147	相模女子大学
0073	長崎大学	1057	三重県立看護大学	2219	関西医科大学	2346	作新学院大学
0045	名古屋工業大学	1052	宮崎公立大学	2220	関西外国語大学	2003	札幌学院大学
0043	名古屋大学	1066	名桜大学	2444	関西国際大学	2375	札幌国際大学
0056	奈良教育大学	1056	山口県立大学	2218	関西大学	2002	札幌大学
0057	奈良女子大学	1005	横浜市立大学	2443	関西福祉科学大学	2314	産業医科大学
0098	奈良先端科学技術大学院大学	1024	和歌山県立医科大学	2470	関西福祉大学	2315	産業能率大学
0095	鳴門教育大学	(私立大学)		2232	関西学院大学	2416	山陽学園大学
0035	新潟大学	2166	愛知医科大学	2454	環太平洋大学	2318	志學館大学
0079	浜松医科大学	2167	愛知学院大学	2332	神田外語大学	2174	至学館大学
0033	一橋大学	2169	愛知学泉大学	2144	関東学院大学	2271	四国学院大学
0092	兵庫教育大学	2168	愛知工業大学	2305	関東学園大学	2269	四国大学
0008	弘前大学	2407	愛知産業大学	2456	畿央大学	2404	静岡産業大学
0062	広島大学	2301	愛知淑徳大学	2057	北里大学	2363	静岡理工科大学
0038	福井大学	2165	愛知大学	2007	北星学園大学	2437	至誠館大学
0068	福岡教育大学	2408	愛知みずほ大学	2359	吉備国際大学	2031	自治医科大学
0014	福島大学	2012	青森大学	2161	岐阜協立大学	2068	実践女子大学
0002	北海道教育大学	2051	青山学院大学	2164	岐阜聖徳学園大学	2446	四天王寺大学
0001	北海道大学	2001	旭川大学	2163	岐阜女子大学	2069	芝浦工業大学
0046	三重大学	2338	朝日大学	2445	九州看護福祉大学	2319	就実大学
0011	宮城教育大学	2141	麻布大学	2273	九州共立大学	2394	秀明大学
0076	宮崎大学	2052	亜細亜大学	2351	九州国際大学	2457	十文字学園女子大学

コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名
5273	大阪城南女子短期大学	5247	鈴鹿大学短期大学部	5192	山梨学院短期大学
5274	大阪女学院短期大学	5347	鈴峯女子短期大学	5553	山野美容芸術短期大学
5276	大阪女子短期大学	5392	精華女子短期大学	5179	横浜女子短期大学
5277	大阪信愛女学院短期大学	5451	清泉女学院短期大学	5511	横浜創英短期大学
5593	大阪成蹊短期大学	5534	聖徳大学短期大学部	5158	立教女学院短期大学
5279	大阪千代田短期大学	5108	星美学園短期大学	5264	龍谷大学短期大学部
5252	大谷大学短期大学部	5043	聖霊女子短期大学	5333	和歌山信愛女子短期大学
5084	大妻女子大学短期大学部	5038	聖和学園短期大学		(その他)
5222	岡崎女子短期大学	5318	聖和短期大学	6522	岡山県公衆衛生看護学校
5338	岡山短期大学	5011	専修大学北海道短期大学	6526	呉工業高等専門学校
5432	沖繩キリスト教短期大学	5473	創価女子短期大学	6521	県立広島看護専門学校
5434	沖繩女子短期大学	5504	第一幼児教育短期大学	7002	筑波大学理療科教員養成施設
5161	小田原短期大学	5248	高田短期大学	6523	兵庫県立総合衛生学院
5004	帯広大谷短期大学	5372	高松短期大学	6525	広島商船高等専門学校
5369	香川短期大学	5072	千葉敬愛短期大学	7001	福岡教員養成所
5426	鹿児島純心女子短期大学	5548	千葉経済大学短期大学部	6524	山口県立衛生看護学院
5427	鹿児島女子短期大学	5075	千葉明德短期大学	6527	弓削商船高等専門学校
5253	華頂短期大学	5343	中国短期大学	8888	外国の学校
5555	神奈川歯科大学短期大学部	5114	鶴川女子短期大学	9000	放送大学
5446	金沢星稜女子大学短期大学部	5558	帝京学園短期大学	9999	その他、学校等名がない場合
5554	鎌倉女子大学短期大学部	5116	帝京短期大学		
5163	カリタス女子短期大学	5206	東海学院大学短期大学部		
5466	川口短期大学	5173	東海大学医療技術短期大学		
5339	川崎医療短期大学	5118	東海大学短期大学部		
5283	関西外国語大学短期大学部	5528	東海大学福岡短期大学		
5285	関西女子短期大学	5120	東京家政大学短期大学部		
5500	環太平洋大学短期大学部	5549	東京経営短期大学		
5060	関東短期大学	5123	東京交通短期大学		
5342	吉備国際大学短期大学部	5128	東京女子体育短期大学		
5383	九州大谷短期大学	5130	東京成徳短期大学		
5384	九州女子短期大学	5135	東邦音楽短期大学		
5385	九州造形短期大学	5136	桐朋学園芸術短期大学		
5404	九州龍谷短期大学	5031	東北女子短期大学		
5255	京都外国語短期大学	5321	東洋食品工業短期大学		
5570	京都経済短期大学	5295	常磐会短期大学		
5291	京都聖母女学院短期大学	5365	徳島工業短期大学		
5254	京都文教短期大学	5367	徳島文理大学短期大学部		
5089	共立女子短期大学	5210	常葉大学短期大学部		
5580	近畿大学九州短期大学	5590	鳥取短期大学		
5286	近畿大学短期大学部	5416	中九州短期大学		
5005	釧路短期大学	5411	長崎女子短期大学		
5388	久留米信愛女学院短期大学	5503	長崎短期大学		
5006	光塩学園女子短期大学	5207	中日本自動車短期大学		
5308	甲子園短期大学	5234	名古屋女子大学短期大学部		
5379	高知学園短期大学	5237	名古屋短期大学		
5315	神戸教育短期大学	5331	奈良学園大学奈良文化女子短期大学部		
5312	神戸女子短期大学	5329	奈良芸術短期大学		
5048	郡山女子大学短期大学部	5184	新潟工業短期大学		
5468	国際学院埼玉短期大学	5478	新潟中央短期大学		
5093	国際短期大学	5397	西日本短期大学		
5095	駒沢女子短期大学	5479	日本歯科大学新潟短期大学		
5556	小松短期大学	5147	日本大学短期大学部		
5507	埼玉医科大学短期大学	5016	函館短期大学		
5508	埼玉女子短期大学	5299	東大阪大学短期大学部		
5265	堺女子短期大学	5398	東筑紫短期大学		
5402	佐賀女子短期大学	5586	比治山大学短期大学部		
5166	相模女子大学短期大学部	5599	兵庫大学短期大学部		
5559	佐久大学信州短期大学部	5597	広島国際学院大学自動車短期大学部		
5596	作陽音楽短期大学	5595	広島文化学園短期大学		
5049	桜の聖母短期大学	5401	福岡女子短期大学		
5069	三育学院短期大学	5149	文化学園大学短期大学部		
5341	山陽学園短期大学	5421	別府大学短期大学部		
5346	山陽女子短期大学	5598	別府溝部学園短期大学		
5201	滋賀文教短期大学	5022	北海道科学大学短期大学部		
5530	四国大学短期大学部	5025	北海道武蔵女子短期大学		
5098	実践女子大学短期大学部	5199	松本短期大学		
5594	四天王寺大学短期大学部	5376	松山東雲短期大学		
5588	下関短期大学	5044	聖園学園短期大学		
5034	修紅短期大学	5325	湊川短期大学		
5337	就実短期大学	5424	南九州短期大学		
5100	淑徳大学短期大学部	5591	美作大学短期大学部		
5317	頌栄短期大学	5540	宮城誠真短期大学		
5203	正眼短期大学	5326	武庫川女子大学短期大学部		
5169	上智大学短期大学部	5535	武蔵丘短期大学		
5167	湘北短期大学	5450	武蔵野短期大学		
5168	昭和音楽大学短期大学部	5538	盛岡大学短期大学部		
5068	昭和学院短期大学	5356	安田女子短期大学		
5104	白梅学園短期大学	5362	山口芸術短期大学		
5188	仁愛女子短期大学	5363	山口短期大学		